

2023

新年のごあいさつ



地方創生、子育て支援など
あらゆる分野に全力を尽くします

宇佐市長 是永 修治



明けましておめでとうございます。
皆様には健やかにお過ごしのことと
お慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染
症の影響が続く中、台風14号などの
自然災害により公共施設や農地など
が被害を受けました。被災された皆
様に謹んでお見舞い申し上げますと
ともに、一日も早く復旧できるよう
全力を尽くしてまいります。

また、ロシアのウクライナ侵攻や
円安による物価高騰が続き、市とし
ましては、給食費や水道基本料金の
免除、指定ごみ袋の値下げ、小規模
事業者、農林水産業者などの支援策
を講じたところです。加えて、子育
て支援としてすぐすく子育て祝金の
増額など制度の充実を図り、昨年の
「住みたい田舎ベストランキング」で
は、子育て世代部門の3位という高
い評価を得ました。

そうした中、6月にはウクライナ
相撲チームの合宿を全国で初めて受

け入れるとともに、韓国・慶州市との友好親善都市締結30周年の記念行事も開催することができました。また、宇佐市出身の横浜F・マリノス岩田智輝選手が、2022JリーグMVPを受賞するという明るいニュースにも恵まれました。

今年は、5月に2本目のご当地映

画となる「MADE IN USA」
のメインロケが市内で計画されているほか、令和6年4月～6月に福岡・
大分で開催される国内最大の観光イベント「デステイネーションキャンペーン」の準備を進めてまいります。また、世界かんがい施設遺産の利活用に合わせ「南一郎平」のNHK朝ドラ誘致を本格化させます。

一方、国などが実施している東九州自動車道（宇佐～院内）4車線化や安心院地域の国営緊急農地再編整備事業、市が実施するJR柳ヶ浦駅の駅前広場をはじめとする周辺整備や都市計画道路上田四日市線の工事

が着々と進みます。また、豊川小学校の増築、西部中学校の長寿命化がスタートするとともに、長洲公民館は年内に工事を完成させ、来年早期の供用開始を計画しています。さらに、U1ターン者数、ふるさと納税、ともに過去最多となる勢いとなっています。

今年の干支は「癸卯（みづのと・う）」で「植物の種子が大きく育ち、春が訪れてとともに飛び出す」とされます。これは、これまでの努力が花開き、実り始めることという意味です。本市がこれまで展開してきたさまざまな施策が実を結び、大きく開花するよう地方創生、子育て支援などあらゆる分野に全力を尽くしてまいります。

今後とも皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、新春のご挨拶いたします。



物価高騰の最中、 皆様の生活基盤安定を柱に

宇佐市議会議長 衛藤 博幸

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、新たな希望と期待に満ち溢れた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より本市議会に対し格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、日向灘沖地震や台風14号

をはじめ東北地方における連日の記録的な大雨など、この国が「災害大国」であることを再認識した年でありました。今後の発生が懸念されている南海トラフ巨大地震をはじめ、常態化する想定外の災害に備えるには、被害を最小限に止める減災対策こそが行政、議会に課せられた重要な責務であると考えます。

また、新型コロナウイルス感染症対策においては、感染者の推移が危ぶまれる時期もありましたが、国による積極的なワクチン接種の推進施策により、屋外での脱マスクの推奨や全国旅行支援制度の実施など、ウィズコロナに向けて新たなステージへ移行したところです。

一方で、私たちの生活に目を向け

てみると、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に端を発した食料品やエネルギー資源の高騰が、今なお大きな負担となっています。コロナ禍に加え、物価高騰に対する緊急支援対策が急務となる中で、市議会におきましても、皆様の生活支援や厳しい経営環境下にある事業者の皆様への支援など、緊急対策補正予算案を幾度にわたり審議、可決し、議会としての意思決定を行つてまいりました。本年も、皆様の生活や事業者の経営基盤の安定にしっかりと軸足を置き、皆様の信託に応じることのできるよう市政に反映させてまいる所存です。

終わりに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、今年1年が市民の皆様にとりまして最良の年となりますようお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

さて、本市の明るい話題として、ここ数年は新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送っていた全国高校相撲宇佐大会をはじめ、例年市内で開催されていた官民一体のさまざまな行事やイベントが再開さ

ました。本市と友好の深い韓国・慶

州市との交流が始まり、30周年の節目を迎える記念すべき年でもあります。世界では、国同士による紛争が後を絶たない中にあって、歴史文

化のまちとして名高い慶州市と本市が、芸術やスポーツなど多方面で国境を越えた交流を通じ、両市の搖るぎない友好の絆を築きあげられたことに深く感銘を覚えるとともに、これから100年先も両市の友好がますます深まっていくことを切に願つてやみません。

